

## NY マーケットレポート (2017 年 11 月 7 日)

NY 市場では、新規材料に乏しい中、米国の税制改革の詳細決定に向けた米議会の動向に注目が集まっており、様子見ムードから限定的な動きが続いている。その中で、序盤に発表された米 JOLT 労働調査の求人数は、市場予想を上回る堅調な結果となったが、反応は限定的となった。ただ、ダウ平均株価が 5 営業日連続で取引時間中の最高値を更新したことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後、株価が下落に転じ、マイナス圏まで下落したことや、米国債利回りの低下が続いたこともあり、ドル円・クロス円も上値の重い動きが続いた。

### 2017年11月 7日 (火)

| TOKYO   | 東京終値   | 東京高値   | 東京安値   |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 114.16 | 114.18 | 113.71 |
| EUR/JPY | 132.30 | 132.41 | 132.00 |
| GBP/JPY | 150.12 | 150.21 | 149.74 |
| AUD/JPY | 87.53  | 87.70  | 87.42  |
| EUR/USD | 1.1588 | 1.1616 | 1.1586 |

| アジア主要株価   | 終値       | 前日比     |
|-----------|----------|---------|
| 日経平均      | 22937.60 | +389.25 |
| ハンセン指数    | 28994.34 | +397.54 |
| 上海総合      | 3413.57  | +25.40  |
| 豪ASX200   | 6014.34  | +60.56  |
| インドSENSEX | 33370.76 | -360.43 |

| 欧州主要株価 | 終値       | 前日比    |
|--------|----------|--------|
| 英FT100 | 7513.11  | -49.17 |
| 仏CAC40 | 5480.64  | -26.61 |
| 独DAX   | 13379.27 | -89.52 |

| 米国主要株価 | 終値       | 前日比    |
|--------|----------|--------|
| 米ダウ平均  | 23557.23 | +8.81  |
| S&P500 | 2590.64  | -0.49  |
| NASDAQ | 6767.78  | -18.65 |

| NEW YORK | NY終値   | NY高値   | NY安値   |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY  | 113.99 | 114.30 | 113.83 |
| EUR/JPY  | 132.10 | 132.29 | 131.84 |
| GBP/JPY  | 150.07 | 150.10 | 149.67 |
| AUD/JPY  | 87.13  | 87.44  | 86.95  |
| EUR/USD  | 1.1589 | 1.1592 | 1.1558 |

| 南北米主要株価 | 終値       | 前日比      |
|---------|----------|----------|
| トロント総合  | 16131.79 | +39.58   |
| ボルサ指数   | 49004.52 | +37.51   |
| ホベスパ指数  | 72414.88 | -1895.91 |

\*一部暫定値

| コモディティ  | 終値      | 前日比   |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1275.80 | -5.80 |
| NY 原油   | 57.20   | -0.15 |

#### 11/8 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月外貨準備高  
 11:00 【中国】10月貿易収支(時間不確定)  
 14:00 【日本】9月景気先行CI指数  
 14:00 【日本】9月景気一致CI指数  
 16:00 【トルコ】9月鉱工業生産  
 16:45 【フランス】9月経常収支  
 16:45 【フランス】9月貿易収支  
 17:30 【スウェーデン】9月個人消費  
 18:30 【南アフリカ】10月 SACCI 景況感指数  
 19:30 【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)  
 21:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数  
 22:15 【カナダ】10月住宅着工件数  
 22:30 【カナダ】9月住宅建設許可  
 00:30 【米国】EIA原油在庫  
 05:00 【ニュージーランド】政策金利発表

| 米国債利回り | 本日    | 前日    |
|--------|-------|-------|
| 2年債    | 1.63% | 1.62% |
| 3年債    | 1.74% | 1.72% |
| 5年債    | 1.99% | 1.98% |
| 7年債    | 2.17% | 2.17% |
| 10年債   | 2.31% | 2.32% |
| 30年債   | 2.78% | 2.80% |

|         |       |       |
|---------|-------|-------|
| ドイツ10年債 | 0.33% | 0.34% |
| 英国 10年債 | 1.23% | 1.26% |

#### 11/8 主要会議・講演・その他予定

・米10年債入札

## NY 市場レポート

22 : 30

OPEC～減産による価格上昇後、米シェール生産は大幅増加の見通し

0 : 00

### 《 経済指標の結果 》

9 月米 JOLT 労働調査[求人件数] 609.3 万件 (予想 607.5 万件・前回 609.0 万件)

前回発表の 608.2 万件から 609.0 万件に修正



出所 : Bloomberg

9 月・・・8 月・・・7 月・・・6 月・・・5 月・・・4 月  
 求人件数・・・609.3・・・609.0・・・614.0・・・611.6・・・570.2・・・596.7

### 《 経済指標のポイント 》

9 月の米求人労働移動調査 JOLTS による求人件数は 609.3 万件となった。求人率は 4.0%と前月から変わらずとなり、前年同月からは 0.2%上昇した。求人の伸びが目立った業種は、専門職・ビジネスサービス (+15.6 万件)、他のサービス (+5.2 万件)、州・地方政府教育 (+3.6 万件)、連邦政府 (+1.5 万件)。一方で宿泊・食品サービスが-11.1 万件、情報は-2.8 万件となった。採用数は-4.7 万件的 527.3 万件、採用率は 0.1%低下の 3.6%となった。また、離職数は-3.3 万件的 524 万件、離職率は 3.6%と変わらず。自発的離職率は+0.1% 上昇の 2.2%と、5 月と 7 月につけた高水準に戻った。

3 : 00

### 《米財務省 3 年債入札》

最高落札利回り・・・1.750% (前回 1.657%)  
 最低落札利回り・・・1.188% (前回 1.250%)  
 最高利回り落札比率・・・55.06% (前回 65.06%)  
 応札倍率・・・2.76 倍 (前回 2.83 倍)

## 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、英ポンドやユーロが対ドルで軟調に推移したことから、輸出関連株を中心に買いが先行した。独 DAX は、一時取引時間中の最高値を更新したが、夕方にかけては利益確定売りに押されるなど、主要株価は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

4:10

## 《 要人発言 》

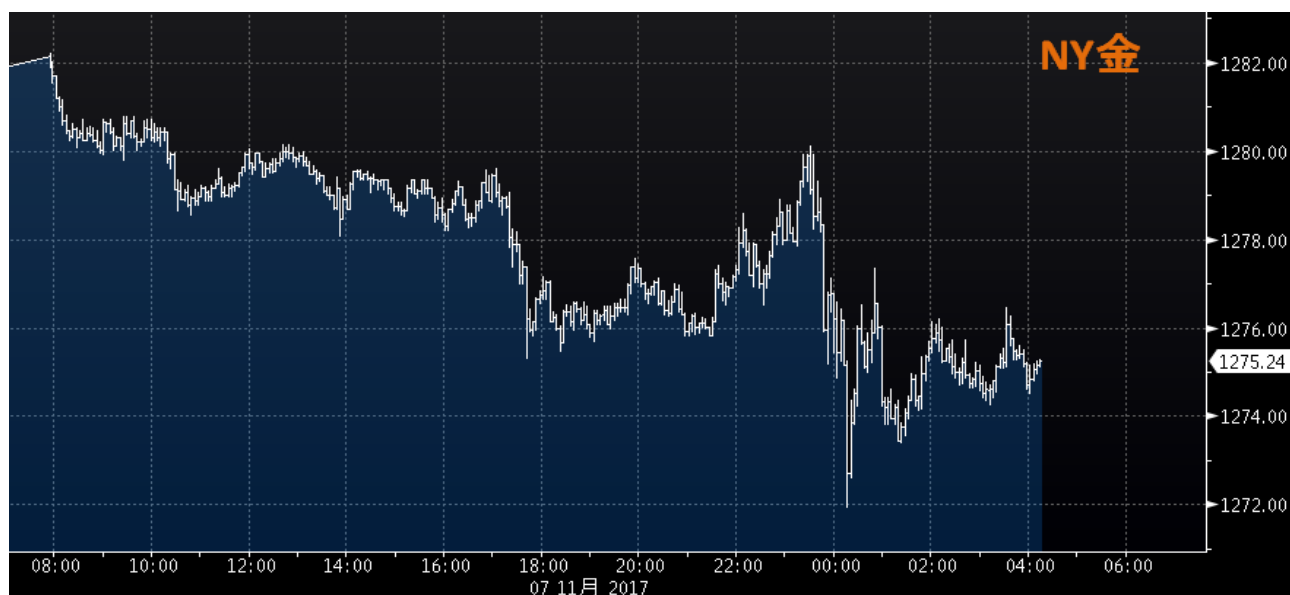
マコネル米上院共和党院内総務

- ・「税制改革法案、来週に最終折衝」

## 《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 5.80 ドル安の 1 オンス=1275.80 ドルで取引を終了した。

NY 金は、前日の相場上昇を受けて、利益を確定させる売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことも、ドルの代替資産とされる金の売りを誘った。



出所：Bloomberg

#### 《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.15 ドル安の 1 バレル=57.20 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日まで大幅続伸し、約 2 年 4 ヶ月ぶりの高値をつけた反動で、利益確定売りが優勢となった。ただ、イエメン内戦を巡るサウジアラビアとイランの対立など、中東情勢の緊張に伴う原油の供給不安も根強く、下げ幅は限定的だった。



出所：Bloomberg

#### 《 米株式市場 》

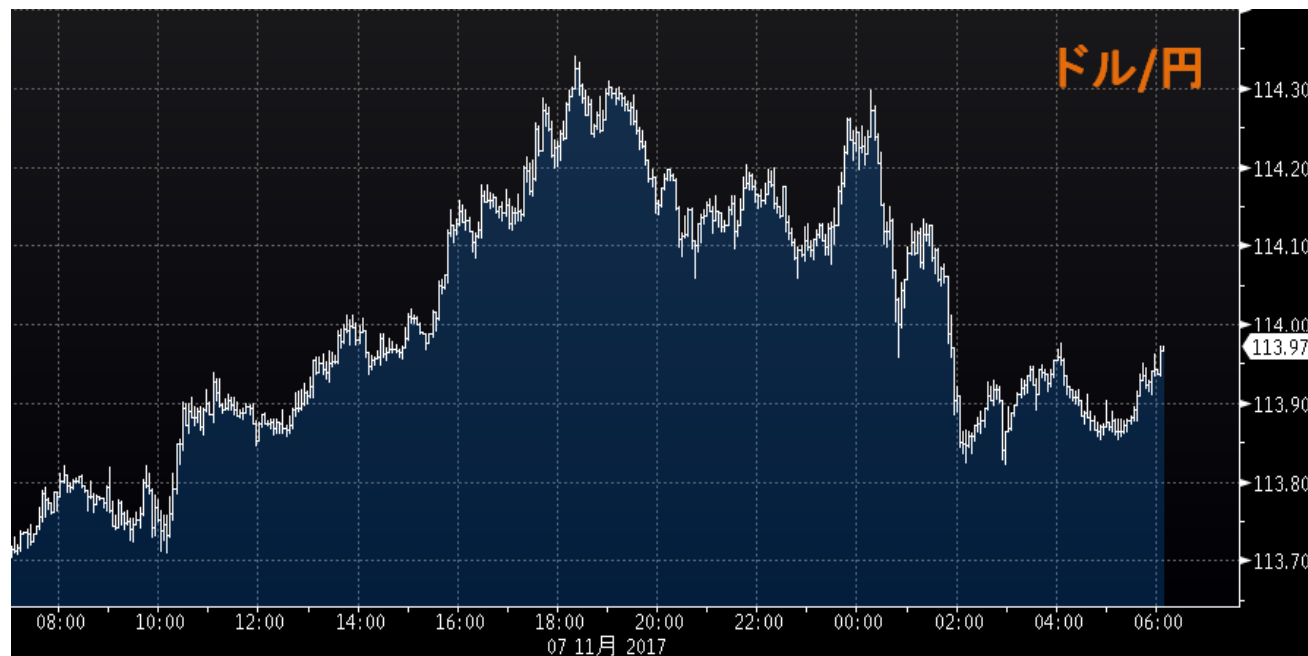
米株式市場は、米議会下院で 6 日に審議入りした法人税率引き下げを柱とする税制改革法案への期待感を背景に、序盤は買いが先行した。ただ、その後は下落に転じ小幅安となった。ダウ平均株価は序盤から堅調な動きとなり、一時取引時間中の最高値を更新した。



出所：Bloomberg

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、新規材料に乏しい中、税制改革の詳細決定に向けた米議会の動向に注目が集まっており、序盤から限定的な動きが続いた。序盤は、株価上昇を受けて上昇する場面もあったが、株価が下落に転じたことなどから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。